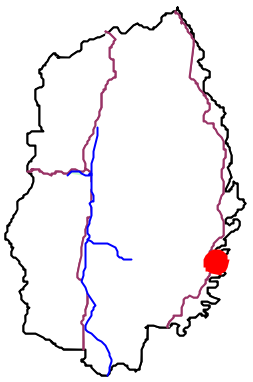
強い東北の創造　**グローバル化に対応した 自立した経済システム」を支える基盤整備**

事業名	**釜石港（かまいし）　須賀（すが）地区　多目的国際物流ターミナル整備事業** **（補助：事業主体 岩手県）**　岩手県釜石市（かまいし））
事業着手 :平成 3年度	**完成 ･供用の目標年度 :**平成１８年度完成予定

事業の必要性 ･事業の概要

岩手県



事業の必要性」

内陸部に立地している自動車関連企業等の生産 ･消費活動に対応した、物流機能の充実を目的に整備を進めており、釜石港と内陸部を結ぶ国道 283号線の供用にあわせて、平成 18年度の完成を目指しています。

また、釜石港は金属くずの再生や使用済自動車の リサイクル処理を行う、静脈物流ネットワークの拠点となる『リサイクルポート』の指定を受けており、これらの関連貨物を取扱う施設整備としても、地域経済の活性化に寄与することが期待されるものです。

事業の概要」

釜石港須賀地区において、水深１1m岸壁を中心施設とする大型船に対応した多目的国際ターミナル整備を行うもので、隣接する水深７．５mの耐震強化岸壁と共に平成 18年度完成に向けて整備するものです。



【完成予想図】



【整備状況】



【道路整備と連携した港湾整備事業】

平成１７年度の予定事業費及び事業内容

○事 業 費 ： 495百万円
○事業内容 ：岸壁(－１1m)および護岸(防波)を整備し、平成 18年度内の完成を目指します。

事　業　効　果

○大型岸壁の不足や物流コストの増大が解消され、物流の効率化が図られます。
○対応船舶　現　状 ：5,000DWT級(水深７．５m)1バース
　　完成後 ：5,000DWT級(水深７．５m)2バース、15,000DWT級(水深１１m)1バース